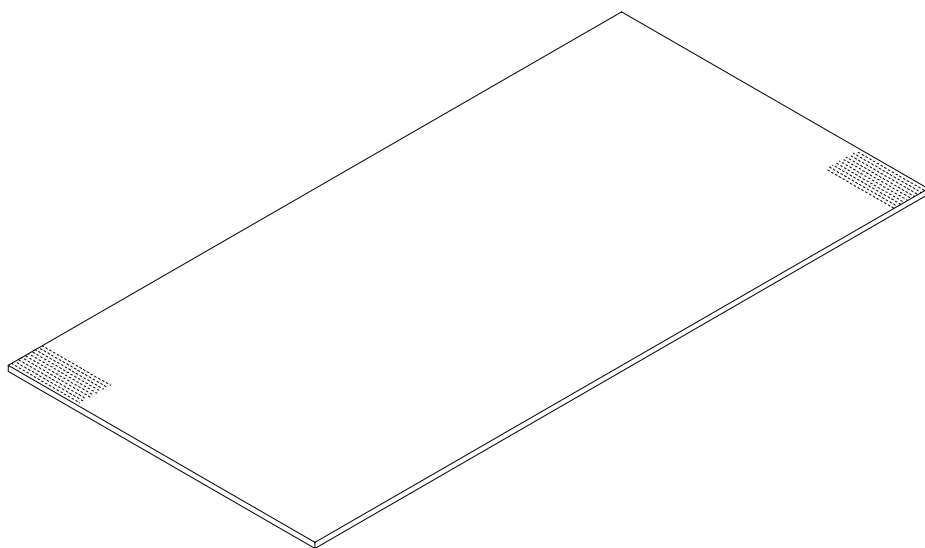


湯上がりたたみ

施工要領書



この度は湯上がりたたみをお買い上げいただきありがとうございます。

この施工説明書は、本商品を安全に施工していただくための事柄を記載してあります。施工の前に、本書を最後までよくお読みのうえ、正しく施工してください。また、お読みになった後も本書を大切に保管しておいてください。

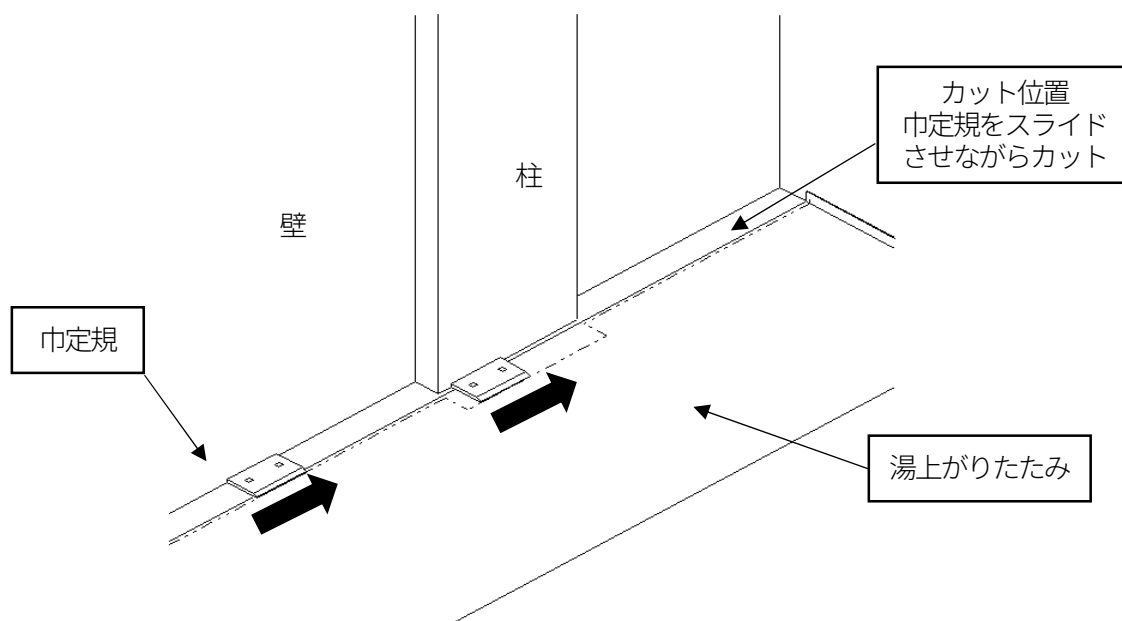
施工方法

1. 下地の確認・調整

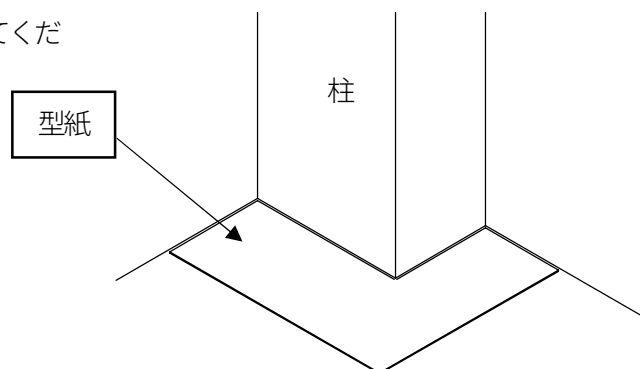
凹凸を調整し、きれいに清掃してください。

2. 畳の仮敷き

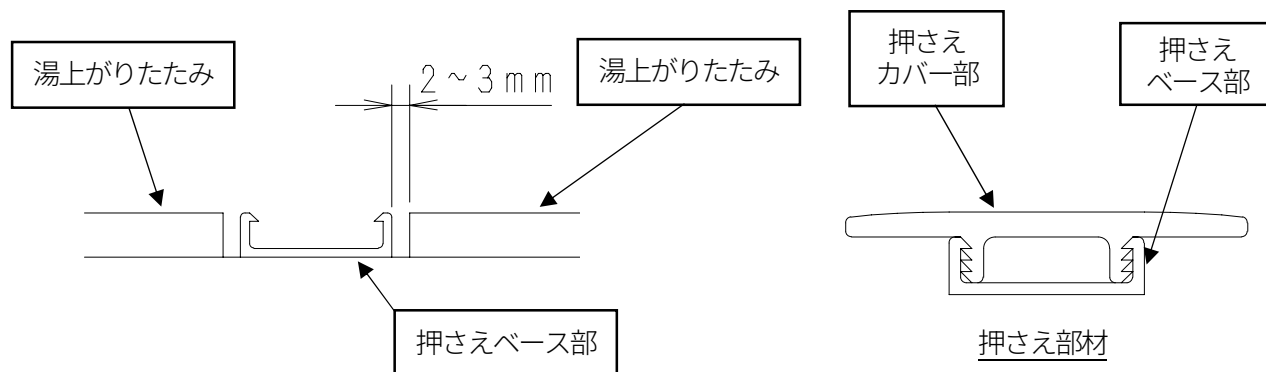
①1枚目の湯上がりたたみは部屋の長さより少し大きめにカットしてください。カットした畳を壁際に沿って仮置きしてください。壁と畳が平行でなかったり、途中で凹凸がある場合は巾定規を使用して、正確に線出しをしてカッターでカットしてください。



凹凸が大きい箇所は型紙で型合わせをしてください。その後、カッターでカットしてください。



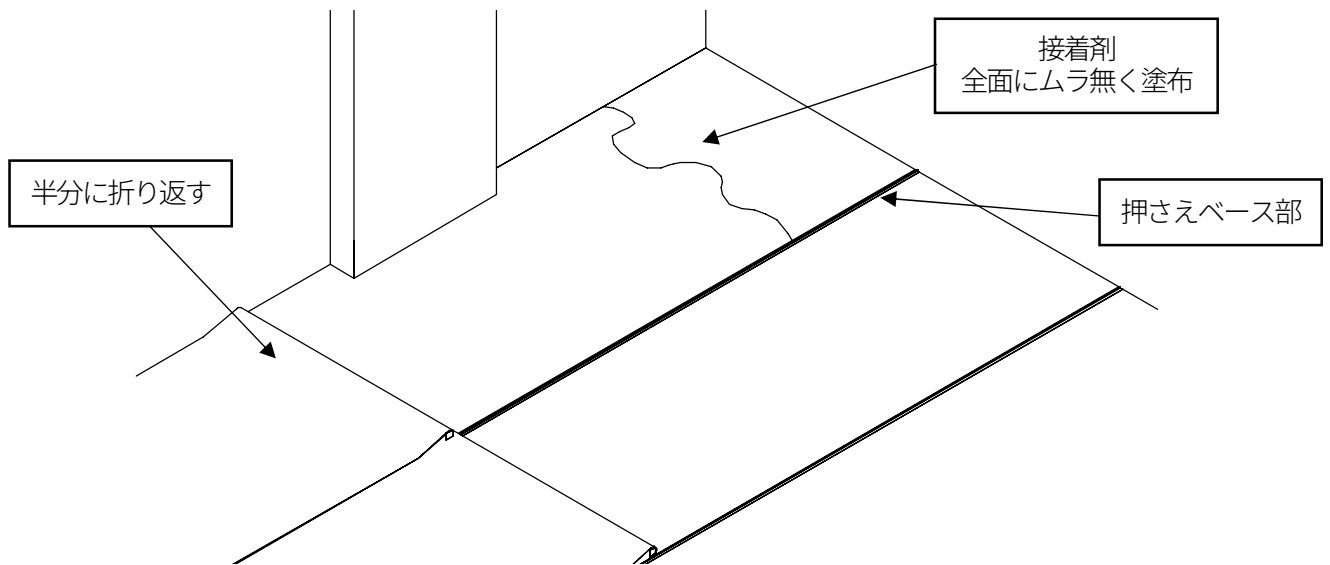
②押さえ部材のベース部を設置し、ビス、両面テープ等で固定してください。また、下図のように2~3mm隙間を設けてください。(押さえは市販の5mm厚用を用意してください。)



③2枚目以降の湯上がりたたみを仮置きし、同様に押さえ部材を設置してください。最後の湯上がりたたみについては1枚目と同様にして壁際部分を巾定規で正確に線出しをしてカットしてください。

3. 床への固定

床面にむらなく接着剤を塗布してください。湯上がりたたみを折り返し、半分ずつ貼付してください。



接着剤のオープンタイムを十分に取り、貼付後エア抜き・圧着をしてください。
半分の貼付が終わりましたら、残りの半分も同様に貼り付けてください。

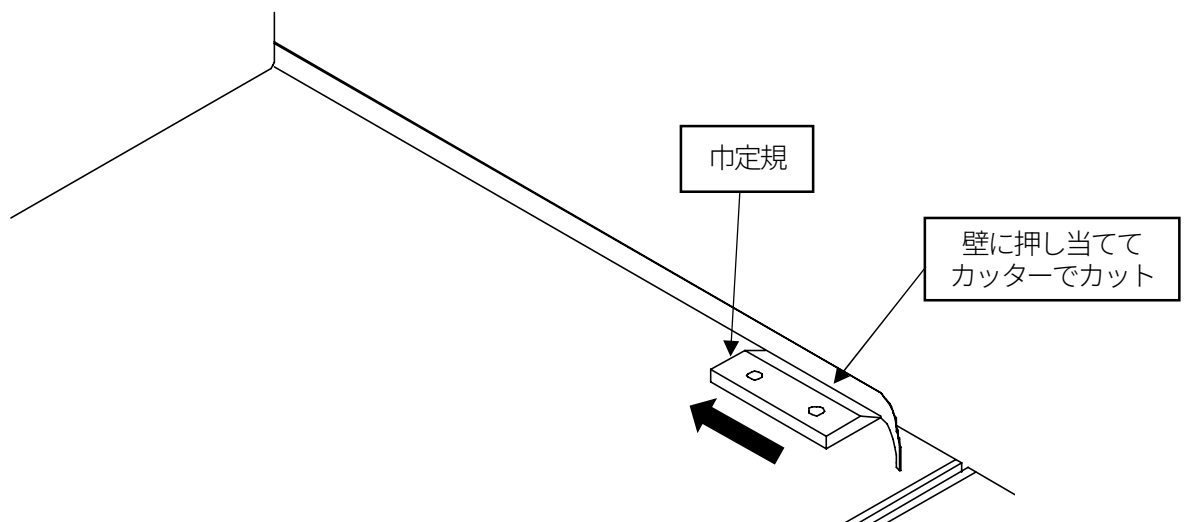


注意

- ・接着剤はウレタン樹脂系接着材を使用してください。
- ・接着剤の塗布量が少なかったり、圧着が不十分だとふくれや浮き上がりが発生する可能性があります。
- ・接着剤のオープンタイムは使用する接着剤ごとに異なります。必ず接着剤の説明書の指示を守ってください。
- ・巻きグセにより浮きが出る場合は接着剤が固まるまで重し等を置いて床になじませてください。

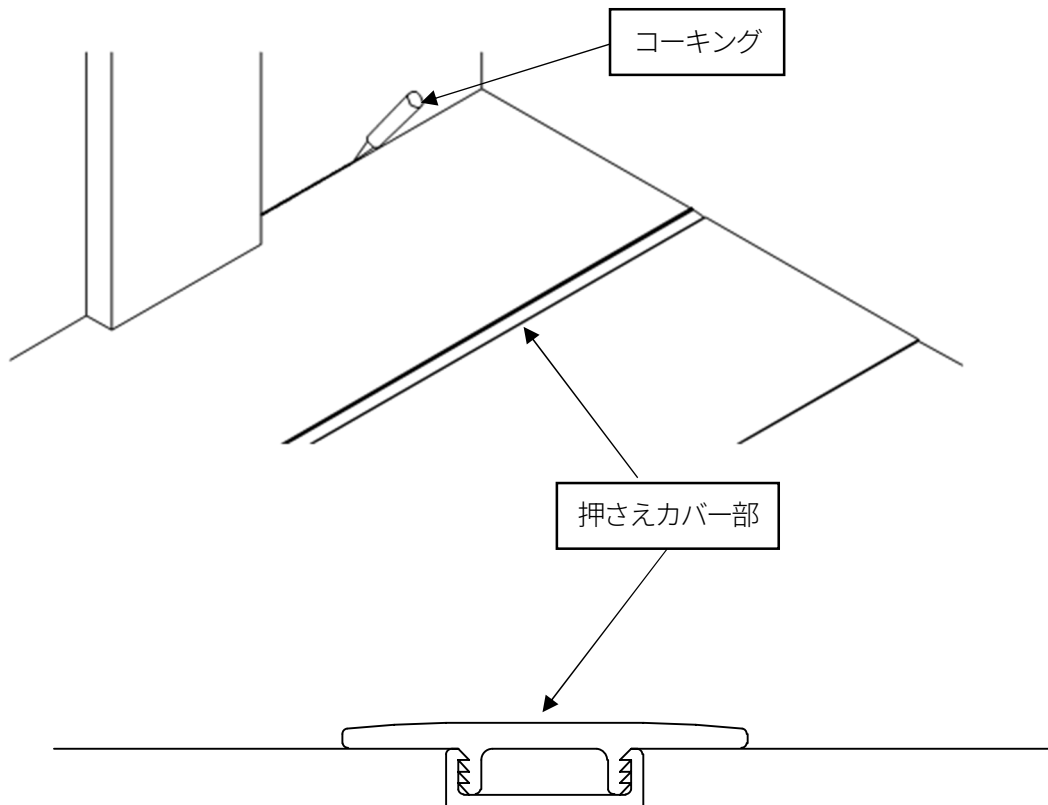
4. 壁際の余分な部分のカット

湯上がりたたみの端部分を巾定規等を押し当ててカッターでカットしてください。
この時、壁と隙間が空かないように注意してください。



5. 押さえ・壁際の処理

押さえのカバー部をベース部にはめ込んでください。壁際についてはコーキングを施工してください。



製品に関するお問い合わせ

KLASS 株式会社 コンシューマ事業部

0791-62-0088

土日祝日を除く 10:00~18:00

KLASS株式会社

〒679-4195 兵庫県たつの市龍野町日飼 190